

政務活動費を使った会派視察は一か月以内に議長へ報告義務 議会モニター制度は新年度から実施へ。各派代表者会議で決まる

新年初の各派代表者会議が22日、開催されました。会議では、会派視察に関する政務活動費のあり方、議会への報告、市民との意見交換会へ出された（仮称）上越市体操アリーナについての説明会開催要求、議会モニター制度の取り組みについて協議しました。

このうち会派視察に関する政務活動費については、会派構成員全員で視察する場合はともかく、全員ではなく、会派所属の一部議員が視察を行う場合も政務活動費を使えるかどうかなどが議論になっていました。

会議の結果、一部議員による視察

については、政務活動費支出を原則として認めないが、会派の意思で視察することになった場合は議長に申し出て相談することとなりました。

また、会派の視察報告はこれまで、政務活動費の報告書提出時点で提出すればいいことになっていました

が、今後は視察

後1カ月以内に議長に提出すること
が義務付けられました。当然です。
なお、日本共産党議員団は、政務活動費を活用した会派視察は行っていません。

（仮称）上越市体操アリーナ説明会は実施せず

（仮称）上越市体操アリーナについては、昨年11月に開催された議会主催の議会報告会、意見交換会の場で市民から、「アリーナの付帯決議はなぜ通らないのか。市の説明とも合致している決議ではないのか。市

民にとっては理解できない。一度、市民全体を対象にして議会としての説明会をやつてはどうか」との声が出ていました。各派代表者

会議では、この意見について議論し、最終的には、（仮称）新上越市体操アリーナにしばった説明会は議会としては行わないことになりました

ただし、3月議会後に予定している議会報告会や意見交換会で質問や意見が出れば、答えることは言うまでもありません。

議会モニター制度は新年度から実施される見通しとなりました。この



【ロウバイ】ロウバイ科の落葉低木。漢字で「蠟梅」と書きます。急に、手書きで名前を書けと言われれば、狼狽してしまいますね。花言葉は「慈しみ」「愛情」「先見」など。写真は柿崎区馬正面にて撮影。

とが確認されたからです。これは3月議会でも新年度予算が確定後、正式に決まります。

米山知事が高田で講演

新潟日報政経懇話会が18日、高田で行われ、米山知事が新潟県の新総合計画について講演しました。



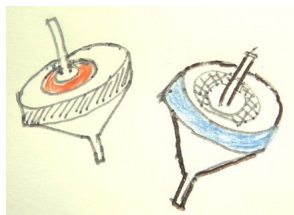
新計画の基本理念は「命と暮らしが守られ、一人ひとりが未来への希望を持って自らの幸福を実現できる新潟県を創る」。

「命と暮らしを守る」を前面にしたところは米山知事ならではのものです。講演の中で印象に残った言葉は、「人間はどんどん良くなっていくことで幸福を感じる」「人口減少対策の中心は自然動態の方だ。いい政策で子どもが生まれるようにしたい。働く人が子育てをあきらめないですむようにしたい」「公共施設は40年前、50年前に作られたものが多く、一斉に更新の時期を迎えている。だが、どんな工事をしたかという記録が残っていないものもある」などでした。頑張つてほしいですね。

新春の集いにぜひ参加を

「橋爪のりかずを囲んで新春の集い」を2月4日（日）午後1時半から吉川多目的集会場で開催します。会費は1000円。集いには、井上さとし日本共産党参院議員、先の衆院選新潟6区で惜敗した梅谷守さんも参加されます。飲み物、食べ物の持ち込み大歓迎です。お申し込みは最寄りの赤旗配達員又は橋爪までお知らせください。申込期限は1日です。

なお、お酒も出ますので、飲酒される方は車に乗っての参加はご遠慮ください。



山芋の味がほんのり。吉川商工会女性部特産品プロジェクトチームが開発した、白い蒸しどら、「よしかわうまれ」が人気です。お求めは吉川区の小浜屋へ。

はしづめ法一の活動レポート

No.1842 2018.1.28

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
Tel 025-548-3628
通じないときは 090-5392-1961
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ
「ホーセの見
てある記」は
← こちら

橋爪法一

検索

春よ来い

第四九〇回

陽だまりの中で

一月の半ばだとは思えませんでしたね。とにかくバカ暖かかったのです、この日は。車の暖房はいりませんでしたし、家中にいても、ストーブを消した家がけっこうあったのではないのでしょうか。

一月一五日のことです。市役所での会議が四〇分ほど終わったので、ここ数年、直江津の三八市などで話すようになったM子さん宅を訪ねてきました。

M子さんの家は市役所から車で一〇分くらいの集落の南側にありました。少し道に迷ってたどり着くと、木戸先からは青空をバックに堂々とした尾神岳がはつきり見え、すぐにカメラを取り出して何枚か撮りました。

出迎えてくださったM子さんに「滑るか、ネコをつけて」と言われ、コンクリートの階段を上って玄関に入ると、まだ生まれて半年ばかりというネコが迎えてくれました。人が訪ねてくるとうれしいのでしょいか、ネコはとてもはしゃいでいました。

訪ねたのは一時半頃。「お昼の時間になるといのに申し訳ないですね」と言うのと、M子さんは、「お昼は出さないけれど、ゆっくりしていただく」と言って、居間の南側にある廊下に案内して下さいました。

そこは庭全体を見渡せるいい空間でした。雪がかぶっていましたので、確認は出来なかったのですが、梅、椿、ケヤキなどが植わっているように思えました。幹は細いものの、枝の張り方からして桜らしいものもありました。春になれば、花を咲かせてくれるに違いありません。

廊下は、この日、暖かい陽射しが入ってポカポカでした。玄関寄りの場所には、しやれた感じの丸いテーブルと二つのイスが置いてありました。

M子さんに勧められてイスに座ると、すぐにネコが私に飛びついてきました。そのネコの様子を見ながらM子さんは、「きょうの陽はもう春の陽だね」と言い、その後、姿を消しました。

再びM子さんが姿を現すまでには五分以上かかったように思います。M子さんが持つてこられたものを見て、「あつ」と思いました。手には丸いお盆があり、その中に桜の花が描かれた湯呑み茶碗を用意されていたのです。

M子さんは、テーブルの上にそれらを置き、お茶を注いでくださいました。手元に近づけて湯呑み茶碗を見ると、湯呑みの側面に桜の小枝と花びらがいくつも描かれていて、とてもきれいです。一月といえども暦の上では既に春、陽だまりの中でお茶を飲むには最高のおもてなしです。私はうれしくなりました。

私が訪ねたM子さんは八〇代前半の女性です。戦前から今日に至るまで様々な喜びや悲しみを経験しながら頑張つて生きてこられました。お茶をご馳走になりながら、M子さんの人生の歩みの一端をお聴きすることができました。

市へ野菜などを売りに行っても、最初は自分で値段をつけられなかった。大雨のとき、ハサにかけたイネが増水した流れに浮いたこともある。女性の声を少しでも政治に反映させたいと農業委員に立候補したら、取りやめてほしいと圧力がかったこともあったなど、約一時間にわたるM子さんの話に引き付けられました。いつも弱い人たちに心を寄せ、季節感を大切にして生きているM子さん。昨年暮れの市では、「豆もち」を販売していました。雪が消えて山菜が出たら、ウドでも持つて再び訪ねようと思います。

ニュースフラッシュ

【華麗な舞】吉川区の新年を祝う会のオープニングで見事な日本舞踊を披露したのは曙会所属の一越眞千子さんとハ木ハル子さんの写真。写真はハ木さんの「越前おんな舞い」。「春の名残りか 二ひら三ひら 襟に舞い込む雪の花…」歌も踊りも素敵でした。



上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	1月17日(水)	1月24日(水)
上越南消防署	0.047	0.057
上越北消防署	0.053	0.050
新井消防署	0.043	0.053
頸北消防署	0.050	0.057
頸南消防署	0.067	0.050
東頸消防署	0.047	0.050
高士分遣所	0.040	0.047
名立分遣所	0.050	0.057



【新潟が舞台の映画】全国に先駆けて上映されているミッドナイト・バスの雪降る新潟だからこそ、家族の絆を取り戻す感動の物語です。「この町は寒いから、人のあたたかさが、どこよりも深く伝わってくる」という言葉が強く印象に残りました。JMAXシアターで上映中です。

【今冬2度目の寒波】24日~27日、上越市内各地で地吹雪が発生しました。停電したところもあります。県道新井柿崎線、柿崎牧線などではホワイトアウト状態となり、一時動けなくなる車も。写真は24日の直江津駅ホームの当日、電車も大幅に遅れました。

